



平成 27 年 6 月 22 日 (月) 那覇市立城北中学校発行

「平和教育講演会」を開催しました ～戦争は二度とあってはならない～

6月17日(水)に、県平和記念資料館ボランティアの中村功さんを講師にお招きし、平和教育講演を開催いたしました。

中村さんは郵便局長を退職されて、平成15年からこれまで12年間、平和ボランティアガイドとして、毎年百数十校の、約1万人の生徒達に沖縄戦を伝える講演活動などを行っていらっしゃる方です。

私達が住むこの沖縄は、今から70年前、戦場でした。約3ヶ月間で、実に94,000人の民間人を含む、約188,000人の方々が、亡くなっています。「防衛隊」だった中村さんのお父さんも、南部で戦死し今も遺骨は戻っていません。当時小学生だった中村さんは、和浦丸と言う船で、疎開先の熊本に向かった時、同じ船団の学童疎開船「対馬丸」が、米軍の魚雷で沈められ1,442人が亡くなりました。熊本に命からがらたどり着いたものの、疎開先では飢えに苦しみ、捨てられたミカンの皮も隠れて食べたことなど、みじめな飢えの体

験などを話されました。

沖縄戦から70年が過ぎ、私達は今、平和な時代に生きていますが、悲しいことに、今も世界の各地で戦争の悲劇が繰り返され、罪のない多くの子どもや、一般の人々が犠牲になっています。私達は戦争と言う悲劇を二度と繰り返さないように、平和な世界を守っていきましょう。



図書室に
「平和月間コーナー」
があります



君達は未来です なぜなら未来を創るのは君達だからです

「道徳研究授業／授業研究会」を実施しました

～教師の指導力向上を目的とした校内研修～



2年1組「道徳研究授業」グループ発表の様子

2年1組の皆さん素晴らしい授業でした

16日(火)に2年1組学級担任の中川洋子先生による「道徳の研究授業」が行われました。当日は、県教育庁那覇教育事務所の、松田敦子主任指導主事を講師にお招きし、研究授業に対しての指導助言や、平成31年度に道徳が教科に位置けられた際の、指導内容の変化等について説明していただきました。

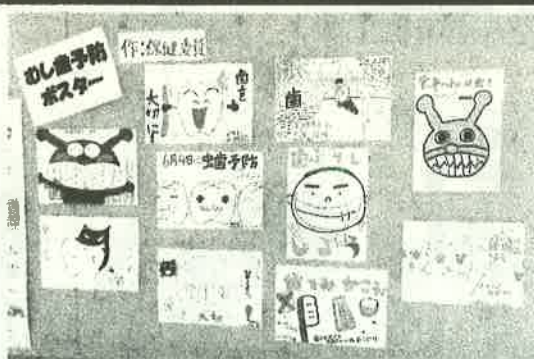
研究授業の主題は「家族の深い愛」で、資料名は「美しい母の顔」でした。授業のはじめに、生徒達は目を閉じて、自分のお母さんの顔を思い浮かべてから授業をはじめました。授業は、聴く時間、考える時間、書く時間、話し合う時間のメリハリのあるとても充実した授業でした。



「道徳研究授業」後の松田主任指導主事による指導助言

◆校内の写真

2階保健室前に掲示された保健委員会作成のポスター



一枚一枚でいねいに仕上げ
ていて、とてもうまいと感
じました。素晴らしい!

◆6、7月の主な行事予定

- 6/24(水)「中間テスト」英・社・数
- 6/25(木)「中間テスト」国・理
「避難訓練」
- 6/27(土)「PTA作業」3学年
- 7/1(水)「薬物乱用防止講座」全生徒参加
- 7/5(日)第1回英語検定(2次試験)
- 7/6(月)時間割第2クルー開始(※時間割変更)
- 7/10(金)「1学期末テスト」体・技家
大清掃(全生徒)
- 7/11(土)「第1回数学検定」希望者
- 7/14(火)「三者面談」～16(木)まで

自分の強みを知れば 人は大きく羽ばたける! 君は自分の強みを見つけたか?